

平成26年12月末現在【ミニ統計】



交通事故のあらまし

加古川警察署管内（加古川市・稲美町・播磨町）

1 件数

人身事故	傷者	死者	物損事故
2,226件 (-194件)	2,598人 (-306人)	6人 (-4人)	9,606件 (-205件)

2 兵庫県下の交通事故

人身事故 30,118 (-2,616)	傷者 36,894 (-3,379)	死者 182 (-5)	死者全国ワースト 3位
区分	件数	傷者	死者
加古川市	1,848 (-124)	2,153 (-216)	6 (+1)
稲美町	203 (-52)	239 (-65)	0 (-5)
播磨町	175 (-18)	206 (-25)	0 (±0)

3 人身事故等の特徴

- 朝の通勤通学時間及び夕方の帰宅時間をピークに昼間帯に多く、夜間帯の約3倍発生している。
- 自転車、高齢者の事故が多発している。
- 交差点及びその付近で約76%の事故が発生している。
- 事故類型では、追突、出会頭で約65%を占めている。
- 明姫幹線、国道2号、県道八幡別府線で多発している。

4 交通弱者（1当又は2当）の事故 5 路線別

区分	件数	傷者	死者
歩行者	169	173	2
自転車	615	631	1
原付	265	275	0
自動二輪	144	152	2
こども	115	120	0
高校生	115	121	0
高齢者	689	803	3

区分	件数	傷者	死者
国道	200	0	0
バイパス側道	65	0	0
明姫幹線	222	0	0
八幡別府	118	0	0
加古川小野	74	1	1
高砂北条	50	1	1
神戸加古川姫路	45	0	0
明石高砂	50	0	0
高砂加古川加西	25	0	0
その他	304	2	2
市・町道	974	2	2
私道・その他	99	0	0

6 第一当事者（ドライバー）

区分	若年	女性	高齢
件数	284	715	393
死者	0	2	1

若年は16歳以上24歳まで

7 時間別

区分	件数	構成比	傷者	死者
0~2	32	1.4%	40	0
2~4	25	1.1%	29	2
4~6	20	0.9%	28	0
6~8	272	12.2%	300	0
8~10	300	13.5%	345	1
10~12	252	11.3%	284	0
12~14	235	10.6%	301	1
14~16	214	9.6%	262	0
16~18	351	15.8%	396	0
18~20	309	13.9%	354	2
20~22	144	6.5%	172	0
22~24	72	3.2%	87	0
合計	2,226	—	2,598	6

8 違反別（車両）

区分	件数	構成比
信号無視	76	3.4%
通行区分	41	1.8%
横断等禁止	107	4.8%
速度超過	12	0.5%
右左折方法	129	5.8%
優先通行妨害等	168	7.5%
歩行者妨害等	78	3.5%
徐行	106	4.8%
一時不停止	313	14.1%
安全運転義務	814	36.6%
その他	373	16.8%

◆違反別（歩行者）

区分	件数	構成比
信号無視	3	0.4%
車の直前直後横断	0	
飛び出し	3	
その他	3	

注 安全運転義務は前方不注視、安全不確認等

9 性別（第一当事者）

区分	男	女	不明
件数	1,345	806	75

10 類型別

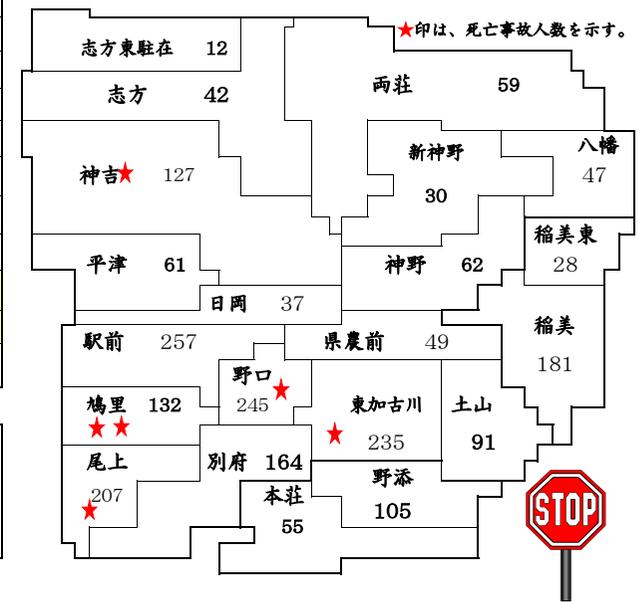
区分	件数	構成比	傷者	死者	
人対車両	横断中	105	4.7%	106	2
	その他	64	2.9%	67	0
自転車対車両	出会頭	390	17.5%	395	0
	その他	207	9.3%	219	0
車両相互	追突	614	27.6%	784	0
	出会頭	444	19.9%	552	0
	その他	356	16.0%	425	2
車両単独	46	2.1%	50	2	
列車	0	0.0%	0	0	
合計	2,226	—	2,598	6	

※ 人対自転車 8件、自転車対自転車 10件（上記類型別内数）

11 居住別（第一当事者）

区分	管内	管外	県外	不明
件数	1,542	575	34	75

12 交番・駐在所別（人身事故件数）



★ 平成26年交通安全スローガン

- ◆ 発進は チャイルドシートの笑顔見て (運転者)
- ◆ いい老後 元気生きがい 交通安全 (歩行者・自転車利用者)
- ◆ にっぽんを しまんしようよ 事故ゼロで (こども)